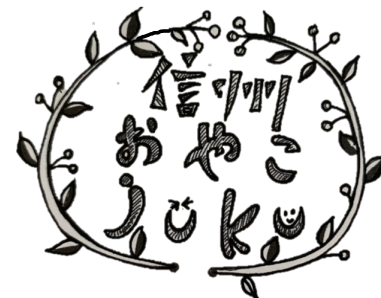


～・～・～いただきました～・～・～

*光ビル大家さん 金沢さん 場所の提供 *大西さん おせんべい
*子どもカフェプラットフォーム おやつ・調味料 *育さん 根曲がり竹
*フードバンク信州【コープデリさまより】 パン
*小林さん 寄付 3 千円 赤かぶ・白かぶ・根曲がり竹
*塚田さん 玉ねぎ・サニーレタス *小山さん キャベツ・きゅうり

みなさまの
ご支援
ありがとうございます。
ごさいます。



7月

July

2023年 6月 30日発行 koyama

～ 6 月 視察・見学に来られた方～
・長野市立柳町中学校 校長先生 ・千曲市立植生小学校 担任の先生
・長野市立鍋屋田小学校 特別支援コーディネーター・養護教諭の先生
・信州大学教育学部附属長野小学校 支援会議 ・長野市立鍋屋田小学校 支援会議
・御代田町立御代田南小学校 支援会議

ホームページ
は
こちら →

Facebook
随時更新中

日常の1コマ...
Instagram
「のりたまシャイン」

YouTube
[親子塾通信]
ご覧ください→

公式アメブロ
『Syukan
Mitsuyo』



私たちが応援
して下さる方
を募集中です
ご支援をお願い致します

【第一回 親子塾学習会 アドバンスコース】 7/7 (金) 18:30～21:00

親子塾学習会アドバンスコースがいよいよ始まります。第1回のテーマは「役割にハマる (アドバンス ver.)」。親子塾学習会の学びをさらに深掘りしながら自分に繋がります。リアルとオンラインのどちらでも参加でき、その後1～2週間後のオンライン飲み会では疑問や気づきをシェアしながら個人の悩みについても質問できます。ピンツときた方は是非ご参加ください。会員の皆様はお知らせした LINE から、会員さん以外で参加ご希望の方は oyakojuku@dream.jp までご連絡下さい。

【第四回 親子塾学習会】 7/22 (土) 13:30～16:30

第4回目のテーマは「親子のコミュニケーション」です。

○参加費：準会員の皆様は 3,000 円、会員でない方も 5,000 円でご参加いただけます。正会員の皆様は親の学びの時間として会費に含まれておりますのでぜひご参加ください。

【佐渡旅行】 7月13(木)～15日(土)

たくさんの参加希望、ありがとうございます。今年の海合宿は佐渡に行ってきます。詳細が決まり次第グループ LINE でお知らせ致します。



月	火	水	木	金	土
					1
3	4 学びの時間 14:00～	5 体育館 プール 11:00～13:00	6	7 親子塾学習会 アドバンス 18:30～21:00	8 みつ・かふえ 13:00～16:00
10 代休	11 学びの時間 14:00～	12	13 佐渡旅行	14 佐渡旅行	15 佐渡旅行
17 海の日	18 代休	19 テニス プール 10:00～13:00	20	21	22 親子塾学習会 13:30～16:30
24	25 学びの時間 14:00～	26 体育館 プール 11:00～13:00	27	28	29
31					

※イベントの詳細につきましては、親子塾連絡LINEにてご確認ください。

※13日、14日、15日は佐渡旅行のため親子塾は閉まっています。

一般社団法人 信州親子塾

〒 381-0038 長野県 長野市 東和田 714-8 光ビル 2 階

TEL・FAX : 026-405-2095 Mail : oyakojuku@dream.jp

6月 の できごと



【毎週火曜日午後はまなびの時間】

6日のテーマは「昔からある遊び」～道具を使わない外遊び～。室内で、道具を使って遊ぶことの多い子どもたち。何もないところでできる遊びはあるか、みんなに聞いてみる。

～鬼ごっこ、かくれんぼ、けんけんぱ、だるまさんがころんだ、花一寸、かごめかごめ…～

それらの遊びの由来と、いつ頃からあるかをこうがっちから聞く。鬼ごっこやかくれんぼは平安時代に遡る。でも、だるまさんがころんだは開国以降明治時代らしい。そして10を数えるのに使われたとも。

「へえ～!」となったあとは、「だるまさんがころんだ」で遊ぶ。6才から70才まで、18人での「だるまさんがころんだ」は圧巻! やるのも見るのも面白かった。子どもたちはさらに鬼ごっこ。パワー全開、元気な子どもたちでした。

13日のテーマは「食虫植物」。こうがっちが買ってきて、親子塾の窓辺にひっそり存在していた、ウツボカズラとサラセニア。なぜ虫を栄養にするようになったのか、そもそも植物は何を栄養に育っているのか。途中ちょっと難しい式も出てきたけど、みんなよく聞いていました。

サラセニアの中には下向きの毛がたくさんあって入ったら上れない。ウツボカズラは中がツルツルだけど蓋が閉まる。実際によくみてみると、発見がいっぱい。

終わった後は、またまた裏の公園へ。男の子も女の子も、1年生から50代まで入り混じって、缶蹴りやサッカーで遊ぶ。今週体験で来ている子もすっかり仲間。みんな真っ赤になって駆け回っていました。

【親子塾学習会 5/27『主体的である』】

最近、モヤモヤしたことは? イライラしたことは? 幸せだなあ～と感じたことは? で始まった学習会。その場に居合わせた方達と、グループワークを重ねながらそれぞれが自分の中の深いところに向き合っていく。今日のテーマの主体的であるという在り方。その反対に在るものは…? 自分がつい反応してしまう事、困難な問題に感じて自分でも反応を選ぶ事はできる。主体性を思い出した時、取り戻した時に私はどんな反応を選択するのか…自分にはコントロール不能な、外のことであり気がついた時、そういうことかあ。と少しホッとしたのでした。

【親子塾学習会 6/24『役割にハマる』】

感情が揺さぶられる内容の歌を聴きながらスタートした6月の学習会。「この詩のどの部分が印象に残りましたか?」で始まる。【親という役割】【子という役割】で信じていること、いたこと。それぞれの役割に期待していること、自分自身に期待していること。今日の学習会でお父さんも数人参加されていて、同じテーマで話をしても、立場の違う視点ではということかあ。なるほどなあ、と自分に今までなかった新しい視点もできた気がしました。自分の中ではもう整理されていたと思っていたものも浮上ってきて、まだそう思っていたのかと、驚きもありました。

【山梨旅行】6月22日、23日

希望者23名で山梨旅行に行ってきた。入会したての子や、お泊まりが初めての子も、「親子塾の仲間と一緒にいきたい」と参加を決めてきました。出発直前、お泊まり初体験の小3生がハハの隣で泣き始める・・・「寂しかったら泣いてもいい、行っても行かなくてもどっちでもよくて、今の自分の気持ちで決めたらいい」そんなやりとりの後、昨日までどんな気持ちだったのか、今は何を感じているのかを問いかけるうちに、「すごく楽しかった」「行く!」と、自らバスに向かいました。以前同じ体験をした中1生はスッと隣に座り、バスの中では笑い声が響いていました。

まず富士スピードウェイに向かいましたが雨で走行できず断念。周りをぐるっと回り、コースの大きさを確認。チラッとコースが見えると行きたかった子ども大興奮。「またリベンジする」と気持ちを切り替えていました。その後、全員で富士サファリパークに向かい、それぞれに好きなところに行った後、全員でマイクロバスでサファリゾーンを巡りました。間近で見る動物たちは迫力満点で、気乗りしなかった子ども「来て良かった!」と喜んでいました。

その日は富士山が見える宿に泊り、みんなで焼肉を囲み、遅くまで遊び語り合っ、初参加の子どもたちもぐっすり眠っていました。

2日目は「富士急ハイランド全日満喫組」と「富士急&鳴沢氷穴組」に分かれ、自分の目的に合わせていろんな人と流れるように組み合わせを変えながら、それぞれ主体的に1日を遊び尽くしていました。

鳴沢氷穴では、神秘的な大地の力に魅せられ、2回も洞窟を巡る子どもたちもいました。



「行きたい」の思いと実現のタイミングは、成長の源。何よりの学びと自分への癒しになります。行かれるように支援することではなく、行っても行かなくても、どちらも学びとなっています。行くか行かないかは本人が決めること。その選択を大人は奪ってはいけないと思います。今回も「自分の力を思い出す」姿にたくさん出会えた旅行でした。



※今回の移動にかかった費用85,090円は、長野県、長野県みらい基金による寄付サイト「信州の特色ある学び」にお寄せいただいた皆様からのご寄付により賄われております。ご支援に心より感謝申し上げます。

